



静岡県教育委員会
教育広報紙

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

令和3年(2021年)
4月5日
月曜日
第234号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3571 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

令和3年度 静岡県教育委員会「教育行政の基本方針」

静岡県教育委員会は、「ふじのくに「有徳の人」づくり大綱」に基づき、静岡県、日本そして世界の未来を拓く「才徳兼備」の人づくりを推進していきます。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、学校の存在意義を改めて考える機会となりました。

今年度は、様々なリスクの中にあっても子供たち一人一人の夢を実現させるため、アフターコロナ時代も見据えて、リアルな体験とICTを活用した学びの充実を図り、「人間性」「思考力・判断力・表現力」「知識・技能」に裏付けられた「生きる力」の育成に向け、以下の取組を社会総がかりで重点的に推進します。

I 「文・武・芸」三道の鼎立を目指す教育の実現

1 「知性を高める学習」の充実

社会環境の急激な変化を見据えた、創造性、多様性、自立性などを積極的に育む教育を推進します。

新しい時代に求められる子供の資質・能力を育成する取組の推進

- 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善・教育課程の充実促進
- 新規研修 (ICT、メタ認知等) やAI実証等を通じた授業スタイル変革への支援
- 外国語を通じたコミュニケーション能力の育成や、読書活動等を通じた情操教育の推進

ICT教育環境の整備・充実

- 緊急時も教育活動の継続を可能とするICT機器を活用した学びの保障に向けた体制整備
- ハード整備の一層の充実と教材 (AI教材を含む) などソフト面での充実・共有
- 教職員のICT活用指導力の底上げ、ICTモラル・リテラシー、ネット依存対策の充実
- 市町との情報共有・連携の推進による県全体での取組のレベルアップ



2 「技芸を磨く実学」の奨励

実践的な学問「実学」の推進や、大規模スポーツ大会開催を契機とした子供のスポーツ等への興味・関心の向上により、社会と関わる積極性や体力の向上を図ります。



地域産業や地域社会を支える人材育成の推進

- 小・中学校、高等学校及び特別支援学校における体系的・系統的なキャリア教育の推進
- 静岡県について学ぶ地域学や地域社会に貢献する取組など郷土愛を育む学習活動の推進
- 最先端の技術・技能を学び高める取組など、産業界・大学・関係機関との連携の強化
- 社会経済状況の変化に対応した就職活動への支援の充実

スポーツ・体力向上の推進

- オリンピック・パラリンピックを契機とした学校における各種プログラム実施の支援
- 地域と連携した子供が気軽に安全に運動に親しむ環境の整備

3 学びを支える魅力ある学校づくりの推進

平時・有事を問わず安定した学びを保障する教育基盤の整備や、新たな時代に対応した多様で魅力ある学びの場づくりに取り組みます。また、質の高い教育を支える教職員の資質向上、子供と向き合うための環境整備を進めます。

時代に対応した学校の創出

- 県立高校で「オンリーワン・ハイスクール」を指定、特色化・魅力化に向けた取組支援
- 幅広い主体との協働による地域課題解決に向けた教育活動の推進と人材の育成
- 中山間地・過疎地における地域連携・遠隔授業等による学校の魅力化推進
- 社会状況の変化や多様な学習活動に対応する学校施設等の計画的な整備

時代に対応した教員の資質・能力の向上

- これからの時代の教員に求められる資質・能力を明確にし、教員育成指標の見直しに反映
- 研修の充実による教職員の教育的素養・人間力などの涵養とコンプライアンスの徹底
- eラーニングと集合研修のベストミックスによる研修効果の拡大
- 校種間交流や大学院・民間企業・海外等への計画的派遣による教職員の育成
- 教職員のこころと体のサポートの充実

学校における働き方改革の推進

- 民間企業等との連携によるICTを活用した業務改善の重点的な推進
- スクール・サポート・スタッフなどの多様な人材との連携、効率的な業務の分担

幼児教育推進体制の充実

- ニーズに応じた専門性の高い研修、受講機会の充実など市町・関係機関と連携した取組推進

「共生・共育」を実現する 特別支援教育の推進

- 医療的ケアを必要とする児童生徒への支援の充実
- 児童生徒の状況に応じたICT利活用等による指導の充実、交流及び共同学習の充実
- 特別支援教育に精通した教員の計画的育成、施設の狭隘化に対応した教育環境の向上



【教育政策課】

令和3年度 静岡県教育委員会「教育行政の基本方針」

II 未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現

1 グローバル人材の育成

多様性を尊重した国際感覚の醸成と、国内外を問わず活躍できる人材を育成します。

海外に触れる機会の拡大

- 「ふじのくにグローバル人材育成基金」を活用した海外留学等の支援
- ICTを活用した海外との異文化交流の促進
- 国際バカロレアの導入実現に向けた取組の推進

2 イノベーションを牽引する人材の育成

子供の多様な個性や能力を生かして挑戦する機会の充実に向けた取組を進めます。

技術革新に対応する多様な学習機会の提供

- 専門的知識・技能を有する外部人材及び先進的な外部の知見活用
- 校種間交流や大学院・民間企業・海外等への計画的派遣による教職員の育成(再掲)



III 社会総がかりで取り組む教育の実現

1 地域ぐるみの教育の推進

社会総がかりで子供の学びや育ちを支えていくため、学校、家庭、地域、企業等の連携・協働による教育力の向上を図ります。

学校・家庭・地域とが連携・協働した教育の推進

- コミュニティ・スクールの導入促進と地域学校協働活動との一体的推進
- 家庭教育支援員の養成と多様な家庭教育支援の推進
- 「しずおか寺子屋」など地域と連携した教育活動の充実

生涯にわたり学び続けられる環境整備

- ウィズコロナ・アフターコロナ時代の新しい県立中央図書館の整備

2 誰もが夢と希望を持ち社会の担い手となる教育の推進

地域や福祉と連携して様々な状況にある子供のニーズに対応した教育機会を提供します。

子供の学校生活を支える支援の充実

- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど外部人材と連携した相談体制充実
- 外国人児童生徒等へのきめ細かな日本語指導、キャリア形成支援
- 夜間中学の設置手法についての具体化

3 「命を守る教育」の推進

子供が安全・安心な環境の中で健やかに育つよう、系統的・体系的な安全教育を推進するとともに、学校の教育環境の整備・充実を図ります。

学校の安全・安心の確保

- 静岡県学校安全教育目標を踏まえた、「生活安全」「交通安全」「災害安全」の安全教育の推進
- 衛生環境や空調設備の整備、施設の適切な維持修繕などによる安全・安心な教育環境の充実



【教育政策課】

総合教育センター「みずほAngle」センターの教育相談事業を活用して、一緒に解決方法を考えましょう!

【教育相談課】

電話相談

☆子供や保護者の悩みについて共に考えます。

・匿名で相談できます。

【教育相談 ハロー電話「ともしび」】

沼津局 ☎055-931-8686 静岡局 ☎054-289-8686

掛川局 ☎0537-24-8686 浜松局 ☎053-471-8686

園・学校

☆学校と情報共有をしながら、相談を進めます。

- ・教育相談の体制や運営の手助けをします。
- ・不登校児童・生徒のケース会議を支援します。

県内各関係機関

☆必要に応じて、関係機関との連携を図ります。
・医療機関や公的支援団体など、関係機関と連携して相談を進めます。

面接相談

☆担当者と一緒に、子供の悩みについて共に考え、解決を目指します。

- ・お困りのことについて共に考え、よりよい状態になることを目的としています。
- ・相談内容に応じて担当者を決定し、同じ担当者が継続して面接相談を行います。
- ・1回の面接時間は1時間以内、予約制となっています。
- ・掛川会場、沼津会場の2か所で実施しています。

【問合せ・申し込み】

☎0537-24-9738

- ・会場と実施日
- 掛川：静岡県総合教育センター(月～金)
- 沼津：静岡県立沼津視覚特別支援学校(水・金)

お子さんへの支援の方法を一緒に考えていきましょう。

学習支援室 ステップ バイ ステップ

☆不登校の小学生・中学生の学習支援をしています。

- ・自分のペースで学習を進めることができます。
- ・学習支援ボランティアが学習の手助けをします。
- ・会場/静岡県総合教育センター(水曜日)
- 静岡県立沼津視覚特別支援学校(金曜日)
- ※詳しくは、面接相談窓口にお問い合わせください。

教育相談顧問 (スーパーバイザー)

☆必要に応じて臨床心理士や精神科医との相談につなげます。
・医療との連携が必要となった場合は、病院への紹介状を書きます。

『本とともにだち(小学生版)』がリニューアルします!

県では、県民一人一人が生涯を通じて読書を楽しむ習慣を確立した「読書県しずおか」の実現を目指し、読書ガイドブック「本とともにだち」(小学生版)を作成し、県内全ての小学校1年生に配布しています。今年度大幅にリニューアルし、5月末に配布する予定です。

子供の読書活動は、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。この「本とともにだち」で、読書好きな子供が少しでも増えることを期待しています。



P1~10 読書ガイドブック

小学校1年生向けに、わかりやすく本の使い方や学校図書館の利用方法などを説明しています。

ガイドブックに直接書き込みながら学ぶことができますので、授業や図書館ガイダンスで御活用ください。

P11~24 よんでね、この本

静岡県における子どもの読書活動推進検討委員会が選んだおすすめの本83冊を紹介しています。長年読み継がれてきた本から、近年出版された良書まで、今の子どもたちに読んでほしい本を選びました。

選んだ本は、「低学年向け」「中学年向け」に分け、読みやすいと思われる順で紹介しています。

さらに読書意欲のある子供には、もっと読みたい人向けとして16冊の本を紹介しています。

学校図書館の充実のため、選書の参考にしてみませんか?

P25~26 親子読書のすすめ

家族のふれあいを通して読書の素晴らしさを次世代に伝えていく「親子読書」を紹介するページです。

成長段階に応じた選書のアドバイスや親子読書の活動例を掲載しています。

子供たちが家庭でも本に親しむ習慣が身に付けられるよう、学級懇談会や家庭教育講座などの際に、保護者の皆様に御紹介ください。

活用の手引き

各学校において、「本とともにだち」を活用していただけるよう、「活用の手引き」を作成しましたので、参考にしてください。

「活用の手引き」は「読書県しずおか」のHPよりダウンロードして御活用ください。



「読書県しずおか」HP

読書県しずおか



社会教育課

TEL 054(221)3161

自転車保険、入っていますか??

静岡県では、静岡県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例(以下静岡県自転車条例)により、令和元年10月1日から、自転車を利用する方は、自転車保険の加入が義務となりました。

静岡県自転車条例では、自転車事故の防止と、自転車利用者が事故を起こしてしまったときの被害者に対する補償の確保を目的としています。

近年、自転車利用者が加害者となる事故の損害賠償において、9,500万円以上の賠償金の支払を命じる事例がありました。加害者が学生だったので、親に賠償金の支払義務が生じましたが、結局支払うことができず自己破産に至りました。

自転車保険への加入は、被害者救済はもちろん、自分のためでもあります。

自転車を利用する前に、御自身や御家族が加入している「火災保険」や「自動車保険」に個人賠償責任の補償が含まれているか、ぜひ確認してみましょう。

また、静岡県自転車条例では、中学生以下の児童・生徒が、通学のために自転車を利用するときのヘルメットの着用も義務となりました。ヘルメットを正しく着用することにより、頭に怪我を負ったことが原因で死亡する割合が4分の1に減るとのデータもあります。命を守るため、自転車を利用する全ての方はヘルメットをぜひ着用しましょう!

【くらし交通安全課】



「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」の開催

賀茂地域広域連携会議「教育委員会の共同設置専門部会」(賀茂1市5町及び県の教育委員会で構成)では、「賀茂地域教育振興方針」を策定し、「賀茂は一つ」の想いのもと、ふるさとに誇りと愛着を持ち、地域の発展に貢献できる「賀茂の子」を育むため、連携してさまざまな取り組みを進めています。その一環として、去る2月6日、賀茂地域に想いを寄せ、力を尽くしている講師陣の講義を通じて、自分の生まれ育った地域が大好きな子供たちの育成を目指す「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」をリモートで開催しました。

講師の皆さま(敬称略・講義順)

氏名	所属等
土屋 優行	静岡県特別補佐官
松本潤一郎	株式会社BASE TRES代表取締役
遠藤 一郎	株式会社クックランド会長
杉本 憲一	株式会社ウィンディーネットワーク代表取締役

中止の危機を乗り越えて…

当初の予定では、賀茂キャンパス(県下田総合庁舎内)を会場に、昨年11月に対面形式で開催の予定でした。ところが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、2月に延期。その2月も、開催の前の週になって賀茂地域で感染が急拡大し開催が危ぶまれましたが、急遽リモートに変更して実施することができました。参加いただいた生徒の皆さんはじめ、講師・市町教育委員会の皆さまなど、全ての関係者の方々にこの場を借りて御礼申し上げます。

気づけなかった地域の魅力

講師の皆さまには、御自身のさまざまな体験を基に、熱のこもった講義をしていただきました。子供たちは、最初は画面越しに緊張が伝わっていましたが、徐々に打ち解け、最後には自分から発言するなど、リモートにもかなり慣れた様子でした。「今まで気づけなかった地域の魅力を知ることができた。」「地域のことが好きになった。」といった感想が聞かれ、生まれ育った賀茂地域のことをより深く知るきっかけになったのでは、と思います。来年度は対面で開催し、市町を超えて仲間を作る良い機会にもなれば、と考えています。



【教育政策課】

ICTを活用して最先端の防災講座を行ってみよう!!

中部地域局では、児童が地域の特徴・危険を理解し、「地震から自らの命を守る力」を育成するためのタブレット端末用アプリ「静岡県防災学習(地震)」を作成しました。

☆児童にとってわかりやすい資料が豊富に揃っています!

簡単な操作でスライドを表示できます。また、目的や対象に合わせて、100枚以上のスライドの構成を自由に編集することができます。



☆児童の主体的な学び、コミュニケーションの活性化が図られます!

講師と児童の端末を連動させたり、クイズの回答を講師の端末に集約したりするなど、コミュニケーションを支援することができ、理解も深まります。



- ◆「静岡県防災学習(地震)」を使った防災講座を受けた児童の感想
 - ・みんなと一緒に調べたり、防災クイズを考えたりして楽しかった。
 - ・(タブレットを使ったので)どういことが起こるか、どんな危険があるか、分かりやすかった。
- ◆「静岡県防災学習(地震)」を研修会等で紹介した際の先生方の感想
 - ・ICTを活用することで、子供たちにとっても分かりやすく楽しく学べる。
 - ・操作が簡単!知識のない者でも、事前準備に時間をかけずに使えて有り難い。
 - ・今すぐにでも、自分のクラスで授業実践をしたい!

◆各学校所有のタブレット端末(iOS, Android[Chrome], Windows)で使えます。インストール方法等、詳細については、中部地域局HPをご覧ください。

問 静岡県 中部地域局 危機管理課

TEL 054(644)9104 FAX 054(644)9108 Eメール chubu-kiki@pref.shizuoka.lg.jp

(広告)

近年、頻繁に起こる災害や事故などの非常時に備えたい



E.P.S mobile CUBE

だからできること!

◎誰にでもできる操作が簡単!

◎ガソリン不要! ◎充電しながら使用可能!

ハイスパック非常用電源装置

持ち運び便利!!

E.P.S mobile CUBE

お問い合わせは

SBSコミュニケーションズ

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-1(静岡新聞放送会館内)

TEL.054-289-7555